



和歌山県高体連ソフトボール春季大会



5月2日(日)・5月3日(月)の二日間、笠田高校を会場にして、和歌山県高校ソフトボール春季大会が開催されました。笠田高校は向陽・粉河の連合チームを破り、決勝戦で市立和歌山高校と対戦しました。市立和歌山は昨年度全国大会出場をかけて戦った相手です。実力は互角です。昨年度は笠田高校が逆転で辛勝し全国出場を果たしました。今回も接戦が予想されましたが、前半に笠田が試合の流れをつかみ有利に試合を進め、2本の満塁ホームランも飛び出し、結果的には大差をつけ優勝を勝ち取りました。今年の高校総体も頑張ってください。

Teams 職員研修会

5月7日(金)校内の「ICT活用推進委員会」が中心となって Microsoft の Teams の職員研修会が行われました。国のギガスクール構想をうけ、和歌山県独自で高等学校にも1人1台パソコン、全てのHR教室のWi-Fi環境が整備されました。これによって通信の安定性にはまだ問題もありますが、ICTを利用した授業や、教材の作成等がこれまで以上に可能になります。その中で Microsoft 社の Teams というソフトを生徒も職員も利用することとなりました。とはいっても、生徒はもちろん職員も Teams に関して利用するのが初めてという人がほとんどです。今回はそのための研修会です。ソフトの起動からどんなことができるのか等、講師役の先生が丁寧に説明してくれました。廊下から見ていた生徒も先生だって勉強してると言うことに多少ビックリしたようです。



実験的リモート授業の実践



5月11日(火)教室にプロジェクターを設置してリモート授業の実践を行いました。今回のコロナ禍でICTの設備が急速に進んだことを受け今回の取組を行いました。授業者は先日の研修会で講師役をしてくれた先生です。

今回は授業者が別の場所から遠隔で授業を行う形式です。これを生徒一人一台PCを使って応用すれば、教

員が学校から授業を行い、リモートで生徒は自宅でき授業を受けることができます。笠田高校はコロナ対策としてリモート授業の準備も進めています。生徒の様子は初めて取組と言いつつも積極的に授業に取り組んでくれました。ノートに書いた英作文を教卓のカメラに順番に見せに来る生徒の姿が印象に残りました。



2年生進路講演会



5月12日(水)6限、今年度初めての2年生進路LHRとして、桃山学院大学 入試課の尹 錫洋課長をお招きして進路講演会を開催しました。尹先生からは、進学することの意義や大学での学び、また今後の社会で求められる人材について「鬼滅の刃」等を例に、分かりやすく教えていただきました。最後に2年生の今、色々なことに興味や関心を持って学生生活を送るようアドバイスもいただきました。

熱中症予防講習会

～熱中症を知って予防をこころがけよう～

5月18日(火)1年生を対象に、熱中症対策アドバイザー 宮本利夫 先生(大塚製薬株式会社)を講師にお招きし、熱中症予防講演会を実施しました。

講演では、地球温暖化の影響で、日本の気温は100年前とくらべ1～3℃も上昇しており、熱中症は誰にでもおこる危険があるとしたうえで、効果的な水分補給や朝ご飯の大切さ、熱中症になってしまった時はどう対応すれば良いかについて、約50分お話をいただきました。

すでに梅雨入りし、今後徐々に暑さが増していきますが、講演で聞いたことを活かし、熱中症予防をこころがけてください。



